

増田貴彦博士講演会 (第38回京都大学グローバルCOE主催講演会：ユニットD)

カナダ・アルバータ大学准教授の増田貴彦博士の講演会（日本語）についてご案内申し上げます。事前の申し込み不要、入場無料です。

- ・日 時：2011年7月15日（金）13時00分～14時30分
- ・場 所：京都大学教育学部（本館）1階 第一会議室
<http://www.educ.kyoto-u.ac.jp/access.htm>
- ・企画者：子安増生（教育学研究科）
- ・講 師：増田貴彦博士（カナダ・アルバータ大学准教授）
- ・演 題：東洋のパースペクティブ・西洋のパースペクティブー視覚芸術、メディア、カルチュラル・プロダクツの文化比較研究
- ・連絡先：子安増生 HGB03675@nifty.com（@が全角なのでコピー&ペーストするときには注意してください）

- ・講演要旨：近年、文化心理学では「こころと文化の相互構築性」の名の下に、人々のこころの働きが文化の中でどのように形成され、また一方でそうしたこころを持つ人々がどのように自らの文化を形成していくのかについての研究を進めている。今回は、こうした研究の中でも、とりわけ視覚情報と注意の関係に焦点をあて、（1）視覚芸術、ポスターデザイン、インターネットデザインなど我々の日々の生活で身近に触れることのできるカルチュラル・プロダクツ（文化的産物）にみられる北米文化圏と東アジア文化圏の表現の違いとその背後にある思考様式の違い、そして（2）それぞれの文化圏に特徴的なこころの働きについての最新の研究を紹介する。